



こういきれんごう

H30.8
No. 36

久慈広域連合



ほふく救出の部で優勝!!
久慈消防救助隊躍進!
— 第42回消防救助技術岩手県大会 —

平成30年6月29日(金)に岩手県消防学校で開催された、第42回消防救助技術岩手県大会に久慈消防本部から6種目23名の隊員が出場しました。

ほふく救出の部では、上山慶太郎・小原匠央・及川翔太チームが出場21チーム中1位の成績を収め、京都市で行われる全国消防救助技術大会(8月24日開催)への出場を決めたほか、各種目で上位の成績を収めました。

●●● 平成31年度採用 職員を募集します ●●●

【試験職種・募集人員】

消防職 2名程度

【受験資格】

平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方で次の要件を満たす方

	男性	女性
身長	おおむね160cm以上	おおむね155cm以上
体重	おおむね50kg以上	おおむね45kg以上
胸囲	おおむね身長 \times 2分の1以上	
視力	視力(矯正視力を含む)両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること	
色覚	赤色、青色、黄色の色彩が識別できること	
聴力	正常であること	
その他	四肢が正常で職務遂行に支障のない身体状態であること	

【第一次試験日・会場】

試験日 平成30年9月16日(日)

会場 久慈市役所、久慈高等学校長内校

【試験方法】

教養試験、作文試験、職場適応性検査、消防適性検査、運動能力試験

【申込書請求方法】

受験申込書は、久慈広域連合総務企画課(久慈市役所分庁舎2階)で交付します。

郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、送付先の郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒(A4判の大きさで120円(規格外は200円)の郵便切手を貼ったもの)を同封してください。(普通郵便可)

【申込方法】

平成30年8月17日(金)までに、久慈広域連合総務企画課に受験申込書を提出してください。なお、郵送の場合は、封筒の表に「採用試験」と朱書きし、簡易書留又は特定記録郵便で送付してください。

※郵送の場合は同日の消印有効

問い合わせ先 久慈広域連合総務企画課 TEL 0194-61-3344

平成30年度 久慈広域連合当初予算の概要

久慈広域連合の平成30年度当初予算は、平成30年3月1日に招集された第12回久慈広域連合議会議定例会で一般会計及び介護保険特別会計ともに可決されました。一般会計予算は35億2,272万6千円で、前年度比2億2,797万8千円6.9%の増となりました。増額の主な要因は、廃棄物処理施設の建設事業費の増によるものです。また、介護保険特別会計予算は64億3,998万5千円で、前年度比2億931万7千円3.1%の減となりました。減額の主な要因は、保険給付費の減によるものです。一般会計と介護保険特別会計の予算総額は99億6,271万1千円となります。ここでは、平成30年度各会計予算の内訳をお知らせします。

一 般 会 計

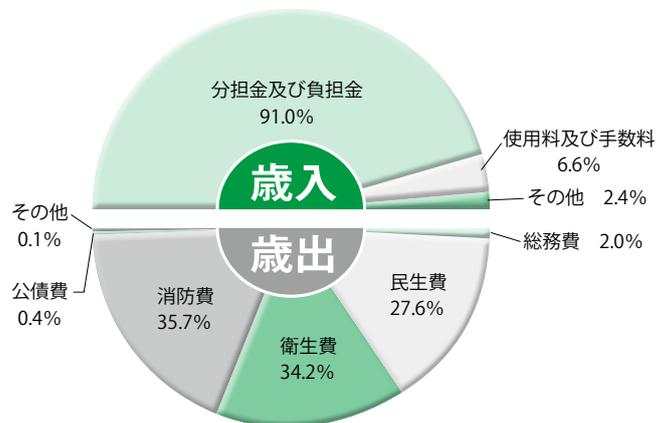
歳 入

分担金及び負担金	32億497万8千円	構成市町村からの負担金 久慈市 17億6,036万3千円 洋野町 9億 701万7千円 野田村 2億8,695万9千円 普代村 2億5,063万9千円
使用料及び手数料	2億3,329万1千円	廃棄物処理手数料、消防手数料、火葬場使用料など
国庫支出金	4,293万円	循環型社会形成推進交付金など
県支出金	438万1千円	低所得者保険料軽減負担金
財産収入	3,102万8千円	古紙、アルミ缶等の資源物売却収入など
繰越金	1千円	平成29年度からの繰越金
諸収入	381万7千円	預金利子、雑入など
連合債	230万円	消防債
歳入合計	35億2,272万6千円	

歳 出

議会費	84万2千円	議会運営のための経費
総務費	7,001万円	庁舎使用料、事務費などの広域連合運営経費
民生費	9億7,279万9千円	介護保険特別会計への繰出金など
衛生費	12億350万2千円	廃棄物処理施設の管理運営経費、建設事業費など
消防費	12億5,817万7千円	消防本部、消防署(分署)の運営経費
公債費	1,439万6千円	広域連合が借り入れた借金の元利償還金
予備費	300万円	
歳出合計	35億2,272万6千円	

歳入歳出総額 35億2,272万6千円



介 護 保 険 特 別 会 計

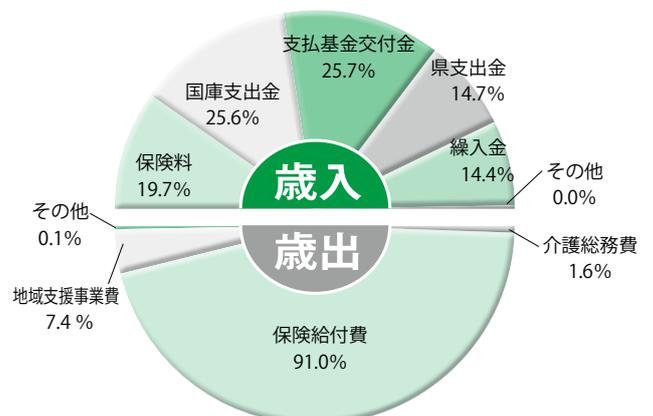
歳 入

保険料	12億6,583万1千円	第1号被保険者(65歳以上の人)からの介護保険料
使用料及び手数料	27万5千円	介護保険料に係る督促手数料
国庫支出金	16億4,866万1千円	介護給付費に係る国からの負担金
支払基金交付金	16億5,522万6千円	第2号被保険者(40歳~64歳の人)からの介護保険料
県支出金	9億4,497万4千円	介護給付費に係る県からの負担金
財産収入	10万7千円	介護給付費準備基金の預金利子
繰入金	9億2,486万1千円	一般会計からの繰入金など
繰越金	1千円	平成29年度からの繰越金
諸収入	4万9千円	延滞金、雑入など
歳入合計	64億3,998万5千円	

歳 出

介護総務費	9,988万1千円	介護保険料徴収や要介護認定に係る事務費
保険給付費	58億5,901万2千円	介護保険サービス給付費(居宅介護サービス費、施設介護サービス費など)
地域支援事業費	4億7,694万6千円	構成市町村や介護事業者の行う介護予防事業などに係る経費
基金積立金	10万7千円	介護給付費準備基金への積立金
諸支出金	103万9千円	介護保険料還付金など
予備費	300万円	
歳出合計	64億3,998万5千円	

歳入歳出総額 64億3,998万5千円



介護保険料についてのお知らせ

介護保険制度は、高齢者等の暮らしを社会全体で支える仕組みです。40歳以上の方が加入者（被保険者）となり介護保険料を納め、介護が必要となった時に費用を一部負担することで、様々なサービスを利用できる制度です。介護保険料は3年ごとに見直しが行われます。

普通徴収の方（納付書で納める方）へ平成30年度分の介護保険料の納入通知書を送付しました。介護保険料は、介護保険制度を支える大切な財源となりますので、納期限までに納付しましょう。

また、特別徴収の方（年金から天引きとなる方）へは特別徴収する保険料額等を記載した通知書をお送りしていますのでご確認ください。

○保険料の減額制度があります

生活困窮により、介護保険料の納付が困難な方を対象とした減額制度を実施しています。減額が決定すると、介護保険料段階が第2段階の方は第1段階の保険料額へ、第3段階の方は第2段階の保険料額へそれぞれ減額されます。対象となる方は、久慈広域連合又はお住まいの市町村の介護保険担当課で申請してください。

【対象となる方】

- ・介護保険料段階が第2段階又は第3段階の方
- ・世帯の年間収入が120万円以下の方（世帯員が3人以上の場合は、1人につき40万円を加算）
- ・固定資産税評価額が一定基準以下の方

【申請に必要なもの】

- ・介護保険料納入通知書又は特別徴収額決定通知書
- ・収入額を証明できる書類
- ・印鑑

○郵便局の窓口で

保険料の納付が可能になりました！

平成30年7月から、新たに東北各県の郵便局等の窓口で、介護保険料の納付が可能になりましたのでご利用ください。（7月中旬以降に発行された納付書から納付が可能となります。）



介護保険サービス利用時の負担割合の改正のお知らせ

介護保険サービスを利用する場合には、費用の一定割合が利用者の負担となります。利用者負担は、これまで1割又は2割としていましたが、平成30年8月以降に利用するサービス分から、65歳以上（第1号被保険者）の方のうち一定以上の所得がある方は、3割負担となります。

Q 負担割合が3割になる人はどういう人？

A 本人の合計所得金額が220万円以上の方。ただし、年金収入とその他の合計所得金額の合計が単身で340万円未満、65歳以上（第1号被保険者）の方が2人（本人含む）以上いる世帯で463万円未満の方は2割又は1割負担のままです。

Q 2割から3割になった場合、月々の負担が1.5倍になるの？

A 月々の利用者負担額には上限があります。上限を超えた場合は高額介護サービス費が給付されるので、全ての方の負担がこれまでの1.5倍となるわけではありません。

問い合わせ先 介護保険課 TEL 0194-61-3355

消防本部からのお知らせ

○台風へ備えて

一昨年の台風10号は記憶に新しいところですが、台風や大雨は毎年大きな被害をもたらします。しかし、台風は事前に備え、被害を未然に防いだり軽減することができる災害です。では、普段から出来る防災対策にはどのようなものがあるのでしょうか。いま一度、災害への備えを確認しましょう。



【台風10号により甚大な被害を受けた久慈市内】

① 家の外の備え

- ・窓や雨戸はカギをかけ、必要に応じて補強しましょう。
- ・側溝や排水溝は掃除して、水はけを良くしておきましょう。
- ・風で飛ばされそうなものは飛ばないように固定したり、家の中へ格納しましょう。

② 家の中の備え

- ・非常用防災用品や非常食、飲料水等を準備しておきましょう。
- ・万一の飛来物の飛込みに備え、カーテンやブラインドを下ろしておきましょう。

③ 避難場所の確認など

- ・付近の指定避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

④ 気象状況など

- ・気象情報や避難情報に注意し、不要不急な外出は控えましょう。特に海岸や河川には近づかないでください。

○危険物取扱者保安講習を行います

平成30年度の危険物取扱者保安講習を行います。消防法の規定により危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者が、3年毎の受講を義務付けられている法定講習です。

講習日：平成30年9月7日（金）

会場：久慈市防災センター（久慈消防署）

申込期間：平成30年7月20日（金）から8月20日（月）まで

受講申込書は久慈消防本部・消防署各分署で配布します。

詳しくは、久慈消防本部（TEL 0194-53-0119）までお問い合わせください。



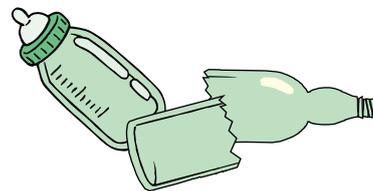
ごみの分別等にご協力を！

1. ビン類の分別について

今年5月から、資源物となるビンの品目を拡充していますが、資源物とならない以下のビンが混入されているケースが見られます。適切な分別にご協力をお願いします。

燃えないごみに出すビン類の例	
①劇薬や農薬等、危険な薬品が入っていたビン ※中身を完全に抜き取ってから燃えないごみに	②割れたビン
③哺乳ビン等の耐熱ガラスビン	④陶器、ガラス細工、コップ

※分別されていても、中身が残ったままのものや水で流さずに出されたビンは、資源物になりません。水でサッとすすいでから出しましょう。



【耐熱ガラスビンや割れたビンは燃えないごみに】

2. 事業所から排出されるごみについて

会社、商店、飲食店などの事業所から排出されるごみは、一般家庭から出されるごみと処理方法が異なります。事業所のごみは産業廃棄物又は事業系一般廃棄物に分類され、地区の集積場には出すことが出来ません。品目ごとに適切な方法で処理してください。

3. 火災の危険について

ごみの分別が適正に行われな場合、ごみ収集車から出火することもあります。5月には1日で2件の出火がありました。消火後の燃えないごみからは大量の使い捨てライターが出てきましたが、使い捨てライターは燃えるごみに分類されます。以下を参考に正しく分別をしましょう。



【使い捨てライターはガスを出し切り燃えるごみに】

燃えないごみを出す前に確認！	
①ストーブ類は灯油を抜き取る	②機器から電池を取り出す
③スプレー缶は使い切り穴を開ける	④使い捨てライターはガスを出し切り燃えるごみに

《し尿汲取り手数料改定のお知らせ》

7月1日から、し尿汲取り手数料を次のとおり改定しましたのでお知らせします。

・改定前（平成30年6月30日まで）10ℓにつき55円

・改定後（平成30年7月1日から）

270ℓまで1,755円

270ℓを超えた分は10ℓにつき65円

※改定後の料金の例

例1) 200ℓの汲取りの場合＝1,755円（270ℓまで一律）

例2) 900ℓの汲取りの場合＝5,850円（900ℓ×65円/10ℓ）

久慈地区ごみ焼却場 長寿命化工事のお知らせ

久慈地区ごみ焼却場は昭和61年に稼働を開始しましたが、老朽化が進んでいることから、平成30年11月頃から平成33年3月までの期間、ごみ焼却場の基幹設備改良工事を実施し、長寿命化を図る予定です。皆様のご理解とご協力をお願いします。



〈久慈地区ごみ焼却場〉

問い合わせ先 衛生課 TEL0194-66-9090

久慈広域圏の人口と世帯数（H 30.7.1 現在）

（単位：人・世帯）

市町村名	人口	世帯数
久慈市	35,320	15,664
洋野町	16,940	6,847
野田村	4,268	1,646
普代村	2,748	1,157
合計	59,276	25,314

◎編集・発行

久慈広域連合
事務局総務企画課

〒028-0056

久慈市中町一丁目67番地

久慈市役所分庁舎2階

☎0194-61-3344

http://www.kuji-kouiki.jp/

※問い合わせ先※

総務企画課 0194-61-3344

介護保険課 0194-61-3355

衛生課 0194-66-9090

久慈消防署 0194-53-0119

山形分署 0194-72-3119

野田分署 0194-78-2119

普代分署 0194-35-2119

洋野消防署 0194-65-6119

大野分署 0194-77-4119

